

『はなえくぼ扶桑の新型コロナウイルス対策』

「感染症は持ち込まない・持ち帰らない」を合言葉のようにして、いままでも感染症対策はおこなってきました。おこなってきましたが、今回ほど不安な気持ちを抱いたことはなかったかもしれません。「この方法で防ぐことができるのか」「いつまで続けられればいいのか」また、「いつまでも緊張感を持ち続けることができるのか」とも思ったりします。

- 少し長くなりますが、はなえくぼ扶桑でのコロナ対策の一部を紹介致します。
 - 職員は、出勤時・14時の2回、体温を測り健康状態を確認。ウイルスの持ち込みを確認するためです。
 - 訪問者の制限。家族様にはご理解をいただき、感謝しております。
 - 次亜塩素水を使用し、ドアノブ・手すり・洗面所・キッチン回り・テーブル・トイレの清掃を1日2回行う。まだ予防の段階ですのでこの方法を続けていますが、感染者が確認されれば、アルコールでの消毒清掃に変更する予定にしています。
 - 業務中のマスク着用。1ケア1手洗い。出勤時等、外から施設に入る場合にはその都度手指の消毒。
 - 職員の行動を一部自粛要請。外出時のマスク着用や、沢山の人が密集する場所へ出かけることへの自粛をお願いしています。
- 職員の健康管理がウイルス持ち込み防止になると考えているからです。等々。

もちろん通常業務も行っていますので、期限を区切れない追加業務は職員の意識に頼ることになります。作業と思うか、知識・経験と思うか。緊張感を持ち続けて行う。これは思っている以上に大変なことかもしれません。いずれにしても、早く日常を取り戻したいですね。そのためにできることはやっ



はなえくぼ扶桑 管理者 F・M

簡単な転倒予防を1つだけ

外出もままならない毎日ですが、足の運動を1つだけ紹介します。

- ①椅子に座り、足の下に新聞紙を置く。
 - ②足の指でくしゃくしゃにしたり、破ったりしてみる。
 - ③片づける。
- 以上です。暇つぶしにどうぞ。

新聞紙ボール蹴り出してゲーム



『手作りマスク』

毎日毎日、新型コロナウイルスの話題を聞かない日はありません。そんな中、マスク不足が大きな問題になっています。こんな時こそ、いつも仮装の衣装を手作りしている私の出番ではないかと思い、手作りマスクを作ろうと、3月初めのころ手芸店に出掛けました。

「手作りマスクのコーナー」がありましたが、ガーゼやマスクゴムは全くありませんでした。ゴムの代わりに、伸びる布を細く切ったものがありました。

ガーゼは、他の職員が調達してくださったガーゼハンカチを使い、試行錯誤しながら50枚ほど作りました。また、3月中頃にはご近所の方からガーゼを頂きました。お心遣いありがとうございました。あまり上手ではありませんが、少しでも皆さんの役に立てれば幸いです。

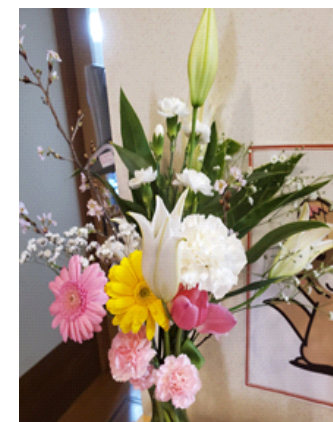


はなえくぼ扶桑 介護職員 K・M

『花いっぱいプロジェクト』

学校が長期の休校になったことで、給食用の食材がたくさん余っています。行事が中止になったことで、お花が売れなくなっています。との情報が入ってきました。

“はなえくぼ扶桑”はもちろん社会の一部ですので「できることがあるはず！」と、取り組みを始めました。1つは、牛乳を消費すること。デザートや料理に使うように心掛けています。もう1つは、お花を買って飾ること。「花いっぱいプロジェクト」として認知されています。お花を飾ると、皆さんが楽しんでくださっていることが直接伝わってきます。いい香りがして気持ちも上がります。とても小さな貢献かもしれませんが、100円のものを100万人が購入すれば1億円になります。福祉を維持するためには、社会経済を維持していかなければなりません。助けが必要になっているところがたくさんあります。一度探してみてください。ライブが中止になった推しのグッズを買ってみるとか。楽しくできるものがきっと見つかりますよ。



はなえくぼ各ホームでは一緒に働く仲間を募集しています。お気軽にお問い合わせください。

今回は、はなえくぼひくみ便りです。どうぞお楽しみに！



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398
(0587) 91-0110

グループホームはなえくぼひくみ
犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1
(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小机町長者毛西132番地
(0587) 52-3808

はなえくぼのホームページ
www.gh-hanaekubo.com
ブログも時々更新しています